

フィールド風

(現場)からの

宮田守男

新型コロナウイルス
感染で開催を見合わせ
ていた各種スポーツ大
会が、実施されてきた。
テレビや新聞のスポー
ツ報道は、スポーツ好

きの私には、元気のも
とでもある。大相撲の
御嶽海の活躍も見込
があった。おらが郷土
の力士と思っていた
が、彼は学生相撲出身
で和歌山県庁から内定
をもらっていたが、出
羽海親方の熱意から力
士の道に進んだとの報
道もある。

御嶽海の四股名は、
長野県全体を盛り上げ
てくれている。力士の
四股名は、郷土の期待
を担って、山や川から
付けることが多い。地
元上松町から見える
御嶽山と出羽海部屋の
一文字から「長野に
は海が無い。だから自
分が海になる」と決意

する御嶽海。大関・横
綱の早期の誕生を期待
したい。
曇天がやっと終わ
り、待望の日の光だが、
猛暑ではないが熱中症
が心配になる。涼むの
に絶好の木々が、何気
なく伐採される多さが

当たり前前の生活から 観光資源を見つけよう

気になるが、秋田市で
は、市民の散策に役立
つようにと「木かげ
マップ」を作成して、
市内に点在する街路樹
などを多数紹介。たま
には自然に親しみ、木
陰で一服してはと呼び
掛けている。これを
きっかけに、市内の
木々にスポットが当た
り、地域資源を市民が
意識するようになった
との効果もあがってい
るようだ。

新型コロナウイルス
感染で海外からのお客
さまを期待できない状
況は数年続くだろう。
行政や観光関係者の地
域を巻き込んだ地域づ
くりの知恵の展開を大
いに期待したいもの
だ。新型コロナウイルス
感染の影響は、これ
まで当たり前だった生
活様式を見直す機会に

もなっている。
感染前の経済状況ま
で取りあえず戻そう、
との施策が展開されて
いるが、本当に良いの
だろうかとの声も多
い。「欲求を限りなく
追及する営業体制が本
当に必要なのだろうか」
か、「狭いスペースに、
数多くのお客さまを入
れての営業スタイル
が、感染症鎮静後に可
能になるのだろうか」
この機会に閉店をきめ
たとの情報も多い。
だが築き上げてきた
日本の食文化の継承だ
けは継続してほしい。
九州長崎の旅行で体験
した卓袱料理。大皿に
盛りられたコース料理が



畦に咲く野草。野萱草？藪萱草？ワスレグサ？
と話す旅人達。観光の原点が伝わってくる

円卓ならび、各々が
自由に取り分け食べる
料理だ。自宅で当たり
前の大皿に盛りられた料
理を家族全員で食べる
家庭的な料理だが、家
庭料理も伝統的な料理
だと考えながら食する
のも良いものだと思う
毎日だ。
(NPO法人信州地域
社会フォーラム会員)